

鏡川流域パートナーシップだより No.121 R6.3.7



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川でアメゴ漁解禁！



鏡川上流域・土佐山で釣りを楽しむ市民の皆さん。鏡川の自然や生きものに触れる素敵な時間ですね。



3月1日(金)に鏡川のアメゴ漁が解禁されました！解禁日当日から、多くの釣り人が鏡川でのアメゴ釣りを楽しんだようです。

まちのコイン「ぼっちり」のスポット登録や環境学習等で連携している「鏡川漁業協同組合」のHPでは、アメゴの釣果情報を発信しています。ぜひ、釣りをする際の参考にしてください！



☞ HPでは、上流域で20匹釣り上げた、といった釣果情報が写真付きで紹介されています！



☞ スポット「鏡川漁業協同組合」が、アメゴを釣った感想や情報を募集する体験チケットを発行中！利用者のコメントから、苦戦している様子が伝わります…。

「寒くて活性が悪く、近年よりも釣果が悪いです」
「3月3日(日)に、菖蒲で0匹、梶谷で1匹、高川で4匹釣り上げました。毎年、解禁日には20匹は釣れるのですが、今年は気温も水温も寒く、アメゴの活性が悪かったようです。」



☞ 鏡川漁業協同組合のHPはこちら

集めたぼっちりで鏡川流域グルメを味わおう！

鏡川下流域・宗安寺でこの栽培に取り組む宗安寺きのこセンターの方々は、日曜日に、オーテピア東側の区画でこの料理を販売しています。

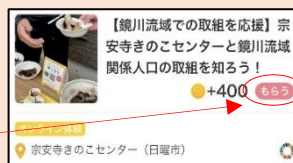
この販売ブースは「ぼっちり」のスポットになっており、お客さんの1500ぼっちりと引き換えに人気商品の「しいたけ串」をプレゼントするという体験チケットも発行されています！

「1人でも多くの人に美味しいきのこ料理を味わってもらいたい」という宗安寺きのこセンターの方々の想いから生まれた体験チケットです。ぜひ利用して鏡川流域の美味しいものを味わってください♪



＼ 1500ぼっちりを集めるには… ／

- ・鏡川沿いや鏡川上流域などを実際に訪れ、「ぼっちり」の機能を利用してアプリ上でコインを拾う
- ・スポット「宗安寺きのこセンター」などから発行されている「もらう」体験チケットを利用する



中山間地域(鏡川上流域)



都市(鏡川下流域)

鏡川上流域に関する体験チケットを利用してぼっちりを集め、集めたぼっちりを下流域で利用するなどして、上流・下流のつながりを深めていきましょう！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android